

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	29
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	25,587		
要求額	3,231		
総務部長段階査定額	747	その他財源の内訳	
市長段階査定額	747	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	747	
	計	747	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農産物の加工技術の習得・向上により地域農業の振興を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、施設の地元移管等も進めている。 【事業の目的及び効果】 農産物加工等施設の修繕を行い、各施設の機能保全を図る。 【事業の内容】 ○国府町転作促進集会研修施設 七草の家 外階段修繕 267千円 排煙窓修繕 480千円			

農002	項目名	新規就農推進事業費	
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	10,120		
要求額	2,005		
総務部長段階査定額	1,531	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,531	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,531	
	計	1,531	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援に取り組んでいる。 また、地域農業の担い手として位置付けられる農業経営主が、将来その経営を移譲する親族（子）に対して農業技術や経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する際にも支援を行っている。 【事業の目的及び効果】 農業研修生や農業後継者の確保及び円滑な就農のための支援 【事業の内容】 令和3年4月からとっとりふるさと就農舎で新規就農希望者が研修を受けており、研修事業の実施に要する講師確保及び研修設備（農機）の修繕を行う。 ①就農舎研修事業費 1,330千円 ②就農舎農機修繕費 201千円（靱乾燥機）			

農003	項目名	新規就農営農支援事業費	
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	17,043		
要求額	750		
総務部長段階査定額	750	その他財源の内訳	
市長段階査定額	750	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	750	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	750	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305 【11次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として給付金の給付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、住居家賃助成による支援を行っている。 【事業の目的及び効果】 新規就農を目指す青年等が、安定して就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行うとともに、農地賃借料助成を行うことで就農時の負担を軽減する。 【事業の内容】 新規就農予定者1名が青年等就農計画の認定を受け、令和4年1月に就農予定のため、就農に伴う給付金（人材投資資金）を給付する。 農業次世代人材投資資金：750千円（1人）			

農004	項目名	共同利用施設整備等事業費	
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	10,765		
要求額	6,950		
総務部長段階査定額	5,138	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,138	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	5,138	
	計	5,138	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】 農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 地域農業の振興により雇用創出や所得向上を図ることを目的に、市内各地に農作業場や農機具保管庫等の共同利用施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、これらの施設の地元移管等を進めている。 【事業の目的及び効果】 共同利用施設の修繕を行い、施設の機能保全を図る。 【事業の内容】 ①馬場水耕栽培施設 4号棟の遮光カーテン及びガラス修繕 3,685千円 7号棟の冷却チラー故障修繕 1,073千円 7号棟の循環ポンプ故障修繕 137千円 ②鹿野町法案寺農産物出荷場シャッター修繕 243千円			

農005	項目名	みんなでやらいや農業支援事業費	
予算書項目	みんなでやらいや農業支援事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	8,388		
要求額	1,824		
総務部長段階査定額	1,824		
市長段階査定額	1,824		
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,824	
	一般財源	0	
	計	1,824	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305			
【11次総の施策体系】 2104			
【事業の経過及び背景】 本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図っている。			
【事業の目的及び効果】 意欲ある農業者、農業集団等が目的達成のために作成したプランに位置づけた取組に対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。			
【事業の内容】 がんばる農家プラン（旧チャレンジプラン）事業 県費分補助金返還：2件 1,824千円 ①平成20年度に販売施設を建てるために事業活用した補助事業者が事業中止することとなり、建屋を処分することから、残存価格の補助金返還を行うもの。 ②平成29年度から令和元年度にかけて雇用による支援を受けた補助事業者において、雇用期間満了前に雇用者が退職したため、雇用しないこととなった期間分の補助金返還を行うもの。 ※その他財源の諸収入は、補助事業者からの返還金			

農006	項目名	産地主体型就農支援モデル確立事業	
予算書項目	産地主体型就農支援モデル確立事業	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	880		
総務部長段階査定額	880		
市長段階査定額	880		
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	440	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	440	
	計	880	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305			
【11次総の施策体系】 2104			
【事業の経過及び背景】 産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保、定着をより円滑に進めるためには、地域ぐるみでの受入体制の構築が求められている。			
【事業の目的及び効果】 産地が主体的に後継者を確保・育成する仕組みとして、産地の将来ビジョンに基づき、新規就農希望者に対する技術習得研修、継承すべき優良農地の維持管理、研修や営農開始に必要な機械・施設整備等を先行して進め、パッケージで支援する体制づくりを支援し、受入体制の構築を進める。			
【事業の内容】 ●新規就農者の確保育成に必要な活動に要する経費 1件 200千円 補助率：10/10（県1/2、市1/2）、補助額（上限）：200千円（地区） ●新規就農者等が賃借するまでの間、生産者グループ等が行う優良園を維持管理する経費 1件 680千円（梨園17a） 補助率：10/10（県1/2、市1/2）、補助額（定額）：400千円/10a（梨園）			

農007	項目名	令和3年度鳥取市柿梨等霜雹害対策緊急支援事業費		
予算書項目	令和3年度鳥取市柿梨等霜雹害対策緊急支援事業費	ページ	29	所属名
年度	R3	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	1,600			
総務部長段階査定額	1,600	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,600	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	800		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	800		
	計	1,600		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和3年4月10、11日の降霜及び4月17、18日の降雹により、柿・梨等において結実不良や幼果、葉の傷害の発生といった被害が生じており、被害を受けた果樹園において、次期作に向けた緊急防除等の追加的な栽培管理が必要となった。 【事業の目的及び効果】 降霜及び降雹により被害を受けた果樹園において、緊急防除を行うことで病害虫のまん延を防止、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持・向上を図る。 【事業の内容】 内容：柿梨等の緊急防除に必要な農薬の購入経費への助成 対象者：農業者、生産組織、農協 158件 降霜及び降雹により概ね3割以上の収量減が見込まれると鳥取市が指定した地域又は場所（鳥取市全域を想定）で、原則5a以上の果樹栽培を行う農家 助成金額：10aあたりの農薬代の算定基準額4,000円×2/3（県1/3・市1/3） 被害面積：鳥取市全域 約6,000a				

農008	項目名	鳥取市柿梨等霜被害総合対策事業費		
予算書項目	鳥取市柿梨等霜被害総合対策事業費	ページ	29	所属名
年度	R3	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	37,620			
総務部長段階査定額	37,620	その他財源の内訳		
市長段階査定額	37,620	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	28,215		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	9,405		
	計	37,620		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和3年4月10、11日の降霜により、柿・梨等において新芽の枯死や花が褐色したことによる実止まり等の不良の発生といった被害が生じており、被害を受けた果樹園において、再発防止に向けた対策が必要となっている。 【事業の目的及び効果】 降霜による被害を受けた果樹園において、防霜ファン及び散水施設などの被害防止施設等の整備を促進し、気象災害に強い産地づくりと柿梨等の生産安定を図る。 【事業の内容】 内容：降霜被害の防止に必要な、防霜ファン及び散水施設などの被害防止施設等の整備に対する助成 対象者：農協、生産組織、認定農業者等 22件 補助率：2/3（県1/2・市1/6） ※補助金上限額2,000千円/10a				

農009	項目名	鳥取市大雨被害農作物緊急防除対策事業費	
予算書項目	鳥取市大雨被害農作物緊急防除対策事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	1,036		
総務部長段階査定額	1,036	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,036	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	518	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	518	
	計	1,036	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和3年7月の大雨の影響により生育途中の園芸品目（白ネギ、アスパラガス等）及び大豆等のほ場が冠水し、農作物に病害虫がまん延する恐れがあったことから、病害虫の緊急防除及び除草対策が必要となった。 【事業の目的及び効果】 大雨の影響により病害虫がまん延するおそれがある園芸品目のほ場における緊急防除及び大豆のほ場における除草対策を行い、病害虫のまん延を防止、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持・向上を図る。 【事業の内容】 内 容：令和3年7月の大雨の影響により病害虫がまん延するおそれがある園芸品目、大豆のほ場において、令和3年7月7日から令和3年8月6日までの間に緊急的に行う病害虫防除及び除草対策に必要な農業の購入経費に対する支援 対 象 者：農業者、生産組織、農協 180件 対象品目：園芸品目（白ネギ、アスパラガス等）、大豆 補助率：2/3（県1/3・市1/3） 上 限 額：園芸品目 3,600円/10a 大豆 5,500円/10a 対象面積：園芸品目 約34ha 大豆 約6ha			

農010	項目名	野生鳥獣被害防止事業費	
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	100,589		
要求額	299		
総務部長段階査定額	299	その他財源の内訳	
市長段階査定額	299	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	299	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	299	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にあり、有害鳥獣の駆除を委託している狩猟免許所持者は高齢化により減少している。 【事業の目的及び効果】 狩猟者が行うイノシシ等の捕獲に対して必要な補助金を交付することにより、農業の生産活動の安定を図る。 【事業の内容】 シカの緊急捕獲事業 捕獲確認用ボード（50枚） 269千円 捕獲確認用スプレー赤白 30千円			

農011	項目名	減容化施設整備事業費	
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	106,409		
要求額	4,742		
総務部長段階査定額	3,178		
市長段階査定額	3,178		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,178	
	計	3,178	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】 鳥獣対策係 0857-30-8303			
【11次総の施策体系】 2104			
【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある中、捕獲による個体数削減に取り組んでいる。捕獲後の個体処理について、新たな処理施設の整備を進めている。			
【事業の目的及び効果】 新たな減容化施設を設置することにより、捕獲及び処理に係る労力軽減を図り、捕獲効率の向上に資する。また、不法投棄を防止し、環境面への配慮を図る。			
【事業の内容】 旧国府町クリーンセンター内に新たに鳥獣処理施設を整備するため、既設シャッターの修繕、トイレの設置を行う。 シャッター修繕 862千円 トイレ設置 2,316千円			

農012	項目名	射撃場管理運営費	
予算書項目	射撃場管理運営費	ページ	31
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	190,624		
要求額	413		
総務部長段階査定額	413		
市長段階査定額	413		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	413	
	計	413	
行財政改革課処理欄			
事業の概要			
【問合せ先】 鳥獣対策係 0857-30-8303			
【11次総の施策体系】 2104			
【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加する中、捕獲による個体数削減に取り組んでいるが、銃猟免許所有者は高齢化により減少も顕著している。射撃場の適正な運営により狩猟者を育成・確保していく必要がある。			
【事業の目的及び効果】 適正な射撃場の運営を実施し、銃猟者の育成・確保による捕獲を強化することにより、農作物被害の軽減を図る。			
【事業の内容】 利用者増によるクレーの追加購入（3万枚分） 4月～6月の利用実績（参考） ・令和元年度 294人 ・令和2年度 160人 ・令和3年度 355人			

農013	項目名	もうかる6次化・農商工連携支援事業	
予算書項目	もうかる6次化・農商工連携支援事業	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	水産業費		
目	水産業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	3,228		
総務部長段階査定額	3,228	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,228	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	3,228	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	3,228	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312

【11次総の施策体系】2104

【事業の経過及び背景】
農林水産物価格が低迷傾向にある中、農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして6次産業化（農商工連携）の取り組みが有効と考えられる。
しかし、農林漁業者の主体的な6次産業化への取り組みには、新たな加工機械導入等の大きな投資が必要となる。
このため、こうした取り組みに対し支援を行う必要がある。

【事業の目的及び効果】
意欲ある農林漁業者や連携する食品加工業者等が行う6次産業化・農商工連携による取り組みを支援することにより、元気な農林漁業者を育成し、本市の農林水産業の振興と地域経済の活性化を図る。

【事業の内容】
もうかる6次化・農商工連携支援事業（農商工連携型）
包装機（パッキング加工機）一式 事業費9,684千円
補助金3,228千円（県：1/3）

農014	項目名	漁業研修事業費	
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	水産業費		
目	水産業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	20,998		
要求額	986		
総務部長段階査定額	986	その他財源の内訳	
市長段階査定額	986	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	823	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	163	
	計	986	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312

【11次総の施策体系】2104

【事業の経過及び背景】
現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また高齢化も進行しており将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規漁業就業希望者はほとんど漁業経験がなく、新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。

【事業の目的及び効果】
漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者を雇用し、漁労技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。

【事業の内容】
新規漁船員を雇用し研修生として漁労技術の指導を行うため必要な費用を助成する。
事業実施主体：鳥取県漁業協同組合
事業対象漁業種：沖合底びき網漁業
雇用研修者：1名増（当初6名→変更7名）
事業費：市163千円＋県823千円＝986千円

農015	項目名	砂丘畑送水施設維持管理費	
予算書項目	県営事業負担金	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	182		
総務部長段階査定額	182	その他財源の内訳	
市長段階査定額	182	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	182	
	計	182	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 従来湖山池から直接取水していた湖東大浜土地改良区について、平成17年度から塩分導入実験開始による高塩分化に伴い、池から直接取水できなくなるため、県が送水費用を一部負担している。 【事業の目的及び効果】 施設の老朽化と送水量の増加に伴う負荷の増により、設備の修繕が必要になっており、適正な送水機能の回復を図る。 【事業の内容】 ・事業主体 鳥取県 ・事業費 605,000円（負担割合：県70%、市30%） ・市負担額 181,500円 ・事業内容 テレメーター変換器修繕			

農016	項目名	奥沢見渇水対策施設基金積立金	
予算書項目	奥沢見渇水対策施設基金積立金	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	7,410		
総務部長段階査定額	7,410	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,410	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	7,410
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	7,410	
	一般財源	0	
	計	7,410	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】総務係 0857-30-8316 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 国土交通省より移管された奥沢見渇水対策施設の維持管理を図るため、令和3年度に基金を設置した。 【事業の目的及び効果】 運用に伴う基金への積み立て 【事業の内容】 積立金 7,410千円 ※その他財源の諸収入は、国からの補償金			

農017	項目名	農業水利施設保全高度化事業費	
予算書項目	農業水利施設保全高度化事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	31,800		
要求額	4,430		
総務部長段階査定額	4,430		
市長段階査定額	4,430		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	4,430	分担金
	地方債	0	負担金
	その他	0	使用料
	一般財源	0	手数料
	計	4,430	財産収入
			寄付金
			繰入金
			贈収入
			その他
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【11次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】
農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められる。

【事業の目的及び効果】
長寿命化・防災減災整備計画を作成し、長寿命化対策に資する農業用排水施設等の整備を行うことで、効率的な農業運営・管理を実現する。

【事業の内容】
服部排水機場機能保全計画策定 事業費 4,430千円
・実施主体 鳥取市
・事業内容 農業水利施設の整備に伴う機能保全計画策定
・負担区分 国100%

農018	項目名	中山間地域等直接支払交付金	
予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	29
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業構造改善事業費		
(単位：千円)			
補正前額	94,093		
要求額	5,649		
総務部長段階査定額	5,649		
市長段階査定額	5,649		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	2,081	分担金
	地方債	0	負担金
	その他	0	使用料
	一般財源	3,568	手数料
	計	5,649	財産収入
			寄付金
			繰入金
			贈収入
			その他
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】 総務係 0857-30-8316

【11次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】
中山間地域等直接支払制度は、第1期対策（H12～H16）、第2期対策（H17～H21）、第3期対策（H22～H26）を経て、平成27年度より法制化され、第4期対策（H27～R1）が実施され、第5期対策（R2～）を継続して行われる。

【事業の目的及び効果】
条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。

【事業の内容】
<対象地域>
特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地（田1/20以上、畑15度以上）及び、緩傾斜（田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上）で面的まとまりのある農用地等。
<対象者>
集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者等。
<事業実施期間>
令和2年度より5年間（第5期対策）
<令和3年度>
（三法地域：国50%、県25%、市25%）
（知事特認地域：国33%、県33%、市34%）

・交付金 見込み 5,648,072円